

リリースノート

本ファームウェアリリースバックの新機能。

Amplified controllers firmware 2.8.3

- LA4X のエンコーダーホイールを長押し（押した状態を保持）するとユニットを強制的に初期化できます。（補助パワーサプライボードの不具合によりユニットが再起動を繰り返してしまう場合にこの操作を実行してください。）
- 様々なバグを修正しました。

修正した問題

ファームウェア

F1F-965	ファームウェア 2.8.1.6 の LA4 / LA8 をブロードキャストトラフィックが多いネットワークで使用するとユニットが再起動することがあり、これにより AES/EBU デジチェーンの下流側に接続されたユニットは AES/EBU 信号を短時間損失します。
F1F-967	補助電源ボードに不具合がある LA4X をファームウェア 2.8.1.6 にアップデートすると DSP カードが使えなくなる。
F1F-979	スタンバイ中のユニットが LA NWM 上で頻繁に切断される。

既知の問題と制限事項

ファームウェア

F1F-110	高いレベルの信号を入力すると、信号の入力を止めても SIGNAL LED が点灯しつづけるケースがある。
	LA4X：スピーカーを接続したままファームウェアアップデートを実行すると、スピーカーから低レベルのクリック音が発生する。

推奨事項

ネットワークセットアップ

- Ethernet デジチェーン接続を用いる場合、LA4X/LA12X の下流に LA4/LA8 を接続してください。
- AVB ドメインの作成には AVB ブリッジのみを使用します。
- LA NWM のネットワークに接続するコンピューターは **1 台のみ**とします。（複数のコンピューターを同時接続しないでください。）
- LA NWM が動作するコンピューターとユニット間には有線接続してください。WiFi 接続よりも安定して動作します。
- LA NWM から AVB をコントロールする場合は必ず有線接続してください。
- より優れたパフォーマンスのために：1 Gb/s のイーサネットを用い、アンプリファイドコントローラーの IP アドレスを連続させてください。（LA NWM の IP スキャンレンジを狭くします。）
- 1 台のコンピューターから WiFi と有線を同時に LA NWM のネットワークに接続するとユニット検出に障害が発生する可能性があります。Windows のコントロールパネルにある「ネットワークと共有センター」から、どちらかを無効化してください。
- Windows 8 未満に搭載されているウィンドウズ リモートデスクトップ機能は使用しないでください。Windows 8 未満でリモートを行う場合には、VNC、TightVNC、Team Viewer などのアプリケーションをお使いください。
- L-acoustics ユニットのモニタリングやコントロールは専用ネットワークを用いてください。他のデバイスとネットワークを共有する場合、コミュニケーション コンフリクトを避けるために、L-acoustics ユニットの割り当てた IP アドレスとは異なるアドレスを他のデバイスに割り当ててください。

互換性

ファームウェアバージョン

- 全てのユニットが同じファームウェアバージョンで動作していることを確認してください。
- 最低でもファームウェアバージョン 2.8.3.2 で動作させてください。
- LA NWM はファームウェアバージョン 1.x で動作しているユニットを検出しなくなりました。ファームウェア 1.x で動作しているユニットをアップデートするには LA NWM 2.4.4 または 2.5.0 を用います。詳細は **LA NWM Installation** 技術解説書を参照してください。

カスタムプリセット

- 本バージョンで作成したカスタムプリセットは、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。
- プリセットバージョン 1.x または 2.x で作成したカスタムプリセットはプリセットバージョン 3.x 以上で**必ず**作りなおしてください。

セッション

- LA NWM 1 で作られた .system ファイルは、このバージョンの LA NWM では開けません。新しくセッションファイルを作り直してください。
- LA NWM 2 で作られた .lses または .nwsys ファイルは LA NWM 2.4 で開けます。これらのファイルに 1.x または 2.x のプリセットが含まれている場合、当該プリセットをバージョン 3.x またはそれ以上に**必ず**置き換えてください。
- 本バージョンで作ったセッションファイル (.lses) は、以前のバージョンの LA NWM では使用できません。

プリセット



互換性に関する問題は古いプリセットを使っているユニットが含まれたセッションファイルを利用する際に発生します。当該ユニットのプリセットを LA NWM に搭載されているプリセットライブラリーで置き換え、セッションファイルを更新してください。

詳細は **LA NWM Optimization** 技術解説書を参照してください。

- LA12X にはバージョン 5.4 以上のプリセットを用いてください。
 - プリセットバージョン 1.x または 2.x で作られたプリセットは、本バージョンの LA NWM を用いてプリセットバージョン 3.x 以上に**必ず**置き換えてください。
 - プリセットライブラリーのバージョンが 4.x 以降の [K1][KARADOWNK1][K2_xx] プリセットは、プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の [K1][KARADOWNK1] プリセットとの互換性はありません。
 - LA8 用プリセットライブラリーバージョン 4.0 未満の KARA、ARCS II、KUDO プリセットは、LA4X に対する互換性はありません。
- さらなる情報は **Preset Guide** を参照してください。

さらなる情報はダウンロードパッケージに含まれている **LA NWM and firmware compatibility issues** 技術解説書を参照してください。

セッションファイルをロード中にユニットとの接続が切れた場合


セッションファイルのロード中にユニットとの接続が切れたことが**メッセージセンター**に示された場合、セッションファイをもう一度ロードしてください。

ユニコード以外の文字

セッションファイル名はユニコード文字を用いてください。(日本語は用いないでください。)

ユニットのファームウェアをアップデートする

手順

1. ダウンロードパッケージを展開します。
2. LA NWM をオンラインモードにします。
 **ファームウェアアップデートにより、アンプリファイドコントローラーからセッションファイルを持つパラメーターとユーザープリセットが消去されます。**
 必要に応じてバックアップを作成してください。
3. 検出したユニットをワークスペース上に追加します。
4. アップデートを実施するユニットを選択します。
5. L-Acoustics ロゴをクリックします。
6. **Firmware Updater** を選択します。
7. **Select Fw Package File** をクリックし、手順 1 で展開した FWPKG ファイルを指定します。
8. **Update Firmware** をクリックします。

再起動を繰り返す LA4X をリカバリーする

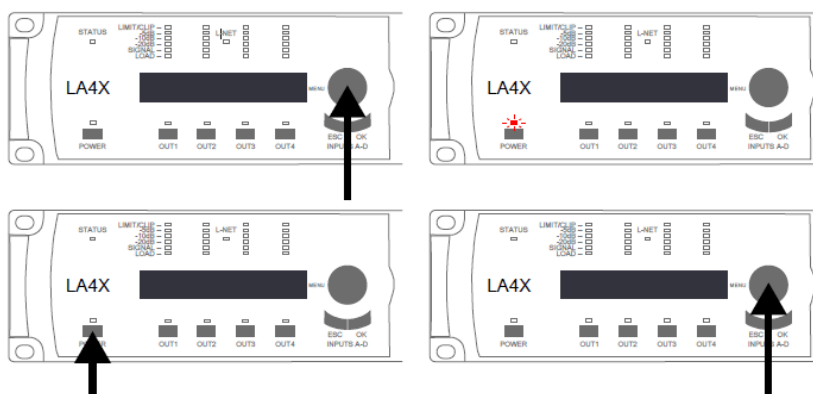
非常にまれなケースですが、ファームウェアアップデート完了後に LA4X アンプリファイドコントローラーが正常に起動しないことがあります。具体的な症状は『POWER LED がオレンジ色に点灯 → 消灯 → ふたたびオレンジ色に点灯』を繰り返します。

これは補助電源ボードの故障を表しており、ファームウェアアップデート前に補助電源ボードに「通常動作中は故障が検出されないほどのわずかな不具合」が発生していた場合に起こります。

この症状が発生した LA4X は、つぎの手順で回復させることができます。

手順

- エンコーダーホイールを約 5 秒間押したままにします。
- 症状が回復しない場合には『エンコーダーホイールを押し続ける』→『POWER LED が赤色に変わったらすぐにエンコーダーホイールから手を放す』→『POWER ボタンを約 2 秒押す』→『再びエンコーダーホイールを押し続ける』の操作を行ってください。



次に

できるだけ早く L-acoustics の代理店に連絡し、補助電源ボードを交換してください。